

# 資料

## アンケート調査表

## アンケート調査 (スタッフ対象)

このアンケート調査は、加古川地域保健医療情報システム(以下単にシステムという)に参画された医療機関において、システムを利用して日常の診療活動を行っている医師(登録医)を対象とする調査です。登録医の代理でご回答いただく場合は、登録医の属性やお考えに基づきご記入下さい。なお、個人を特定出来るような処理・公表はいたしません。

以下の設問ごとに、該当する選択肢の番号・記号に○をつけるか、または、括弧内に必要事項を記入して下さい。

<あなたの基本的な属性についてお聞き致します。>

1. 所属する医療機関の所在地はどこですか。  
(1)加古川市 (2)稲美町 (3)播磨町
2. 性別についてお答え下さい。  
(1)男 (2)女
3. 平成14年1月1日現在の満年齢についてお答え下さい。  
( ) 歳
4. 所属する医療機関の種別は何ですか。  
(1)診療所(医院) (2)病院
5. 所属する医療機関内での立場についてお答え下さい。  
(1)管理者(病・医院長など) (2)勤務医
6. 診療上の専門科目は何ですか。主たるものを1つお答え下さい。  
(1)内科 (2)外科 (3)整形外科 (4)小児科 (5)眼科  
(6)その他(具体的に; )

<所属する医療機関において、日常診療下でのシステムの利用状況をお聞きします。>

7. 所属する医療機関がシステムに参画(システムの端末が設置)されたのは平成何年度ですか。また、あなたご自身が登録され、使用開始されたのは何年度ですか。  
機関設置:平成( )年度 使用開始:平成( )年度  
(ご不明の場合は、情報センターにお問い合わせください。)
8. 所属のシステム端末へ登録されている患者数(平成14年1月1日現在)をお答え下さい。  
( )人  
(確認操作等ご不明の場合、情報センターにお聞きください。)

9. システムを最も利用する機会の多い診療科は何ですか。主たるものを1つお答え下さい。

- (1)内科 (2)外科 (3)整形外科 (4)小児科 (5)眼科  
(6)その他(具体的に; )

10. システムへの加入を薦める主なケースは次のどれですか。

- (1)慢性疾患を有する患者  
(2)定期的に来院する患者  
(3)本人の関心や申し出のある患者  
(4)その他(具体的に; )

11. 患者の情報システムへの加入について説明する主たる担当者は誰ですか。

- (1)診療担当医師 (2)その他(具体的に; )

12. システム端末の使用状況は次のどれですか。

- (1)診療時間内はずっと起動している  
(2)毎日だが必要な時だけ起動している  
(3)必要な時だけ起動している  
(4)ほとんどつけていない

13. 次のサブシステムを利用または参照している頻度についてお答え下さい。

- 1)検査・健診オンラインシステム  
(1)いつも利用 (2)必要性に応じて利用 (3)あまり利用しない
- 2)ICカード(KINDカード)システム  
(1)いつも利用 (2)必要性に応じて利用 (3)あまり利用しない
- 3)科別システム(眼科、アレルギー科、リウマチ科等)  
(1)いつも利用 (2)必要性に応じて利用 (3)あまり利用しない
- 4)地域 PACS システム (この質問には導入医療機関のみがご回答ください。)  
(1)いつも利用 (2)必要性に応じて利用 (3)あまり利用しない
- 5)感染症情報システム  
(1)いつも利用 (2)必要性に応じて利用 (3)あまり利用しない
- 6)医療機関案内システム  
(1)いつも利用 (2)必要性に応じて利用 (3)あまり利用しない
- 7)主治医意見書作成支援システム  
(1)いつも利用 (2)必要性に応じて利用 (3)あまり利用しない

14. 「健診・検査システム」を利用・参照するのはどのような場合ですか(複数回答可)。

- (1)健診受診者のフォロー時(精密検査) (2)患者の病状が変化した時  
(3)初診時 (4)個人の正常値を判断する時  
(5)診断・治療の評価 (6)患者指導を行う時  
(7)その他(具体的に; )  
(例 学術研究への利用など)

15. 患者への説明の際、データなどを患者に提示するためによく使うシステムの端末画面は次のどれですか（複数回答可）。

- (1) 時系列数値結果  
(3) 感染症情報画面  
(4) その他（具体的に記入；

(2) 時系列グラフ

)

16. システムの端末画面を利用して患者へ説明する際、かけている時間は平均何分間ですか。

約（ ）分

17. 説明指導用に端末画面のプリントを患者にわたしていますか。

- (1) よくわたす (2) ときどき必要な時にわたす (3) あまりわたさない

<所属する医療機関での情報システムを活用した保健医療サービスに対するあなたのお考えをお聞き致します。情報システムを活用しない場合、または、情報システム参画前の状況と比べて回答して下さい。>

18. 次の各サブシステムを活用することは、日常の診療活動の質を向上させることに有用と思われませんか。

1) 検査・健診オンラインシステム

- (1) 非常に有用である (2) 有用である (3) どちらでもない  
(4) あまり有用ではない (5) 全く有用ではない

2) ICカード(KINDカード)システム

- (1) 非常に有用である (2) 有用である (3) どちらでもない  
(4) あまり有用ではない (5) 全く有用ではない

3) 科別システム

- (1) 非常に有用である (2) 有用である (3) どちらでもない  
(4) あまり有用ではない (5) 全く有用ではない

4) 地域 PACS システム (この質問については導入医療機関のみ回答して下さい)

- (1) 非常に有用である (2) 有用である (3) どちらでもない  
(4) あまり有用ではない (5) 全く有用ではない

5) 感染症情報システム

- (1) 非常に有用である (2) 有用である (3) どちらでもない  
(4) あまり有用ではない (5) 全く有用ではない

6) 医療機関案内システム

- (1) 非常に有用である (2) 有用である (3) どちらでもない  
(4) あまり有用ではない (5) 全く有用ではない

19. 医療サービスの提供過程で情報システムを活用することは、次のような良好な医師・患者関係を構築する上で有用と思われませんか。

1) 説明が容易となり患者の理解が向上することでインフォームド・コンセントが徹底される。

- (1) 非常に有用である (2) 有用である (3) どちらでもない  
(4) あまり有用ではない (5) 全く有用ではない

2) 診療情報を患者と共有することが容易となることなどから信頼関係が強化される。

- (1) 非常に有用である (2) 有用である (3) どちらでもない  
(4) あまり有用ではない (5) 全く有用ではない

3) セカンドオピニオン (他の医師の意見聴取による患者の判断・意思決定の支援) が促進される。

- (1) 非常に有用である (2) 有用である (3) どちらでもない  
(4) あまり有用ではない (5) 全く有用ではない

<情報システムを活用した保健医療のネットワーク化に対するあなたのお考えをお聞き致します。情報システムを活用しない場合、または、情報システム参画前の状況と比べて回答して下さい。>

20. システム化されたパーソナルヘルスデータを活用することは、次のような施設間のネットワーク化において有用となっていると思われますか。

1) 医療施設間の連携(病診・診診・病病)

- (1) 非常に有用である (2) 有用である (3) どちらでもない  
(4) あまり有用ではない (5) 全く有用ではない

2) 医療施設間の機能分担

- (1) 非常に有用である (2) 有用である (3) どちらでもない  
(4) あまり有用ではない (5) 全く有用ではない

3) 保健・医療・福祉施設間の連携

- (1) 非常に有用である (2) 有用である (3) どちらでもない  
(4) あまり有用ではない (5) 全く有用ではない

※上記で(1)、(2)と回答された場合、その具体的な事例などがございましたら、上記1)～3)のいずれの場合かを明示してご記入下さい。

21. 「医療機関案内システム」を活用することは、次のような施設間のネットワーク化に有用と思われますか。

1) 医療施設間の連携(病診・診診・病病)

- (1) 非常に有用である (2) 有用である (3) どちらでもない  
(4) あまり有用ではない (5) 全く有用ではない

2) 医療施設間の機能分担

- (1) 非常に有用である (2) 有用である (3) どちらでもない  
(4) あまり有用ではない (5) 全く有用ではない

3) 保健・医療・福祉施設間の連携

- (1) 非常に有用である (2) 有用である (3) どちらでもない  
(4) あまり有用ではない (5) 全く有用ではない

※上記で(1)、(2)と回答された場合、その具体的な事例などがございましたら、上記1)～3)のいずれの場合かを明示してご記入下さい。

22. KIND カードの利用により、初診時や救急受診時の医学的対応が円滑に行いやすくなる  
ことがありますか。

- (1) 頻繁にある (2) 時々ある (3) まれにある (4) 全くない

<保健医療情報システムを基盤とした地域全体での疾患管理に関して、あなたのお考え  
をお聞きします。情報システムを活用しない場合、または、地域に情報システムが導入  
される以前の状況と比べて回答して下さい。>

23. 特定の疾病の医学的管理に情報システムを活用することで、日常的に次のような診  
療の質の向上が実現していますか。

1) 疾病の発症や病状の変化の早期発見に役に立ったことがある。

- (1) 頻繁にある (2) 時々ある (3) まれにある (4) 全くない

※(1)、(2)を選択された場合は具体的な疾病名を記入してください(複数記入可)  
( )

2) 質の高い保健指導・生活指導を行うことができる。

- (1) 頻繁にある (2) 時々ある (3) まれにある (4) 全くない

※(1)、(2)を選択された場合は具体的な疾病名を記入してください(複数記入可)  
( )

3) 疾病の診断治療方針の決定や変更が容易となる。

- (1) 頻繁にある (2) 時々ある (3) まれにある (4) 全くない

※(1)、(2)を選択された場合は具体的な疾病名を記入してください(複数記入可)  
( )

4) 指導や治療の実施効果を効率的に評価することができる。

- (1) 頻繁にある (2) 時々ある (3) まれにある (4) 全くない

※(1)、(2)を選択された場合は具体的な疾病名を記入してください(複数記入可)  
( )

5) 医療施設間で、共通の診療計画を持ち、それに合せて利用することができる。

- (1) 頻繁にある (2) 時々ある (3) まれにある (4) 全くない

※(1)、(2)を選択された場合は具体的な疾病名を記入してください(複数記入可)  
( )

24. システムに同意されて登録された患者には、医師から見て次のような病気や健康に対する態度、知識・意識、行動、症状などの変化が登録前に比して認められますか。

- 1) 定期的に来院するなどの診療に参加する態度  
(1) 非常によくなった (2) かなりよくなった (3) どちらでもない  
(4) あまり変わらない (5) 全くよにならない
- 2) 自分の病気に対する知識や健康保持・増進への意識の高まり  
(1) 非常によくなった (2) かなりよくなった (3) どちらでもない  
(4) あまり変わらない (5) 全くよにならない
- 3) 健康診断の受診や服薬管理など患者自身の健康行動  
(1) 非常によくなった (2) かなりよくなった (3) どちらでもない  
(4) あまり変わらない (5) 全くよにならない
- 4) 患者の健康上の不安や自覚症状  
(1) 非常に少なくなった (2) かなり少なくなった (3) どちらでもない  
(4) あまり少なくなる (5) 全く少なくなる

25. 今後の保健医療における情報技術、特に診療活動での役割などについてお考えがあればご自由にお書き下さい。

<アンケート調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。>

## アンケート調査 (患者様対象)

このアンケート調査は、加古川地域保健医療情報システム（以下、当システムとします）に同意されて登録された患者様を対象とするものです。

以下の質問に対して、該当する選択肢の番号に○をつけるか、または（ ）内に必要事項を記入して下さい。（個人を特定することやそれを公表することはありません。）

1. 今回受診され、このアンケート用紙を受け取られた、医療機関の所在地は次のどれですか。  
(1)加古川市 (2)稲美町 (3)播磨町
2. 今回受診された医療機関の種類は次のどちらですか（不明の場合は窓口でお聞き下さい）。  
(1)病院 (2)診療所
3. あなたの性別をお答え下さい。  
(1)男 (2)女
4. あなたの平成14年1月1日現在の満年齢をお答え下さい。  
( ) 歳
5. あなたが現在の住んでいる所（住所地）は次のどれですか。  
(1)加古川市 (2)稲美町 (3)播磨町 (4)高砂市 (5)明石市 (6)その他の地域  
また、そこには何年間住んでいますか。 ( ) 年
6. あなたは現在収入を得る何らかのお仕事についていらっしゃいますか。  
(1)している (2)していない
7. あなたは職場や家庭でコンピューターを使用したご経験がありますか  
(1)ある (2)ない
8. あなたはこの3年間で、住民健診、老人健康診査(すこやか健診)や職場の健診などを何回受けられましたか。(わかる範囲でご回答下さい)  
( ) 回
9. あなたはこの3か月間で医療機関に全体で何回ほど通院されましたか。(わかる範囲でご回答下さい)  
( ) 回
10. かかりつけの医師（日頃から診察を受け、病気について相談などする医師）がいますか。  
(1)本日の受診医 (2)本日の受診医以外 (3)「かかりつけ」はいない



11. あなたは現在、長期にわたり治療を受ける病気（慢性病）にかかっていますか。

- (1) かかっている (2) 過去にはかかっていたが今は治った  
(3) かかっていない (4) 長期・慢性かどうかよくわからない

12. あなたが感じるこの1月間の健康状態についてお答え下さい。

- (1) とてもよい (2) よい方である (3) あまりよくない  
(4) わるい方である (5) とてもわるい

13. 当システムに最初に登録同意手続きをされてからどれくらいたちますか（覚えておられれば登録した年度についても記入して下さい）。

- (1) 1年未満 (2) 1年以上3年未満 (3) 3年以上5年未満 (4) 5年以上  
※登録した年度 平成（ ）年度

14. あなたは当システムのカインドカード（ICカード）を外出時いつもお持ちですか。

- (1) いつも (2) 医療機関受診時のみ (3) 指示されたとき (4) 持っていない

15. あなたはカインドカードをいくつかの医療機関で利用されていますか。

- (1) 一ヶ所 (2) 二ヶ所 (3) 三ヶ所以上 (4) 利用していない

16. あなたはコンピューターでご自分の病気や健康状態に関する説明を医師から受けていますか。

- (1) よく受けている  
(2) 検査後にだけ受けている  
(3) 病状変化時にだけ受けている  
(4) あまり受けていない  
(5) 受けたことがない

17. あなたはコンピューターで医師からご自分の病気や健康状態に関する説明を受けてから、自分の病気の状態や変化、日常生活上で注意する点がわかりましたか。

- (1) よくわかった (2) ふつう (3) あまりわからなかった

18. かかりつけの医師以外の医師にも、必要な時に当システムを通じて、あなたの日頃の検査結果や病気の状態を知ってもらうことはご自分の病気治療や健康づくりに役だつと思いますか。

- (1) そう思う (2) そう思わない (3) わからない

19. あなたが、当システムを活用した保健・医療のサービスを受けられるようになってから、ご自分の病気治療や健康づくりの面で心がけるようになったことは、次のどれですか。該当するものすべてを選んで下さい。

- (1) 定期的に診察や検査を受ける  
(2) 自分の病気に関する知識・理解を深める  
(3) 食事や運動などの生活習慣に気をつける  
(4) 定期的に健診を受ける  
(5) 特にない

20. あなたは、当システムを活用した保健・医療のサービスを受けられるようになってから、ご自分の病気治療や健康づくりに関する次の5つの事項について、どのようにお考えになられていますか。

- 1) 事故や災害などの時でも適切な処置が受けられる。  
(1) 大変安心できる                      (2) かなり安心できる                      (3) ふつう  
(4) あまり安心できない                      (5) 全然安心できない
- 2) 医師の説明が分かりやすく自分で納得して治療が受けられる。  
(1) 大変役にたつ                      (2) よく役に立つ                      (3) ふつう  
(4) あまり役にたたない                      (5) 全然役にたたない
- 3) 他の医療機関に紹介してもらった時に安心できる。  
(1) 大変安心できる                      (2) かなり安心できる                      (3) ふつう  
(4) あまり安心できない                      (5) 全然安心できない
- 4) 自分のかかっている病気の状態や変化がよくわかる。  
(1) 大変役にたつ                      (2) よく役に立つ                      (3) ふつう  
(4) あまり役にたたない                      (5) 全然役にたたない
- 5) 自分自身による病気の予防や健康づくりに役にたつ。  
(1) 大変役にたつ                      (2) よく役に立つ                      (3) ふつう  
(4) あまり役にたたない                      (5) 全然役にたたない

21. 他の地域で受診しても、同じような保健医療情報システムを活用した医療サービスを受けたいと思いますか。

- (1) 受けたい                      (2) 特に必要ない                      (3) どちらともいえない

22. カインドカードの使い道で今後あったら良い機能について、最も希望するもの一つを選んで下さい。

- (1) 自分のデータが医療機関以外でも見られたら良い
- (2) 身分証明や市役所の手続きなどで利用できたら良い
- (3) 保険証のカードと一緒になれば良い
- (4) スポーツ施設など多方面で使えたら良い
- (5) 今は特に必要性を感じない

23. カードの多機能化やシステムの利用について自己負担が必要とされたら、どう思われますか。

- (1) 無料のままが良い                      (2) ある程度ならばかまわない  
(3) 内容によって判断する

24. 当システムについて、ご意見・ご感想などございましたら以下に自由にご記入ください。

以上でアンケート調査はおわりです。

回答後のアンケート用紙は、医療機関に設置された「アンケート用紙回収箱」に投函して下さい。

ご協力ありがとうございました。

